

磐城中正新報

發行日 毎月二四日十五
定額 郵費共 一部金十錢
廣告料 普通面拾三文字一
一回五拾錢 場所指定十錢
印刷 安澤榮作
編輯 安澤榮作
發行所 福島縣平町番町四
磐城中正新報社

和洋金物問屋
電話九・九九番
平町五丁目
釜屋商店

今秋の縣議選に

出馬を豫想される

政、民兩派の顔振れ

石城郡は一大激戦地と化すか

本年九月の選挙の特色として選挙運動が盛頭し、政黨としても昔の勢力と金力に乏しいので出来得るなら金もかしらず違反も出さぬ様にと定員偶数の選挙区は何れも無競争にしたいの空気が多分にあるが、此の政民兩派勢力伯仲の區で、この均衡の取れぬところは矢張り多數を獲得し勝利を博することが選挙の常道なので、従来民政派の絕對多數である濱通り地方は政民の攻防目ざましく三郡とも縣下一の激戦地を豫想される、尙縣下を通算すれば定員四十三名に對し民政派は多少自重し前回より公認候補を二、三名減じて卅一、二名とし政友派は前回同様廿七、八名を出馬せしめて民政の牙城に肉迫し兩派とも全獲を期してゐるが現在の分野は民政廿七、政友十六が如何に變化するか興味を中心である、石城郡は定員六名で縣下一の大選挙區で目下下馬評にのぼる顔振れも相當多く大混戦地帯でもある、現議員民政派野崎滿藏、萩原義雄、草野三郎、石川徳壽の四氏、政友派田子健吉、井上茂作の二氏で右の内九月の選挙戦に出馬断念を豫想されてゐるのは石川、井上の二氏で

の後援もある有力家、蓮沼龍輔氏は地方言論界の先覺者で信望極めて厚く鈴木辰三郎代議士の後援ある人格者で地方より崇拜される人、山崎登氏を貴族院議員金成通氏の近親で實業界の大立物、雄辯家で

海水浴や登山に

應急手當の必需品

この位の藥品は必携の事

海や山！海はさほどでもありませんが山では怪我をしたり気温が日中と夜分りでは急激に變化するためとなく胃腸を害したり、亦毒虫に刺れる場合も時にはいざ知らずありませぬ、さういふ場合手當が遅れて軽くすむところを重症になるといふこともあるので急に醫師の間に合はぬ海岸や山へ行くには應急手當に必要なる藥品、その他を携行すると非常に都合がよい、其れにはまづどんなものを揃へたらよいか、

山の場では何と云つても靴ずれですが、豆の出来たとすきには木綿針のさきを一寸燐寸で消毒してつき刺し、内容物を出してからヨードチンキか赤はマキキヨクロームを其孔から塗布します、また怪我をしたときはヨードチンキかマキキヨクロームを塗布すると大變よい、そこでこのどちらかは必ず用意が必要で、傷の出たときは斯く消毒した後に滅菌ガーゼ、或は脱脂綿

民衆保護の警官に

愈々福音の優遇案

今年十一月から實施

つゞは海の場合山の場合と大体同じのものを用意しそのほかうがひをするため硼酸を、また海岸は一般に水質がよくないので消毒剤として晒粉を持参されたりよろしいと思ひます、なほ体温計の一本はいづれの場合でも是非用意した方が安全です、
(平町某醫師の談)

内務省では警官共済組合規則の改正を考案中であつたがこのほど成案を得て廿九日の閣議に諮りこれが改正に關する勅令案の決定を見た、右改正の要旨に共済組合は毎年約卅萬圓内外の剩餘金を生じることを利用して組合員の福利増進のため

△特別給與金公務による死亡負傷の場合に特別に給與する

△分曉給與金組合員配遇者分曉の場合金十圓を給與

△學費補助金組合員の兒童にして尋常小學校在學中のもの一人につき毎學期はじめに五圓を支給する

等の新しい事業をなすほか組合員の範圍を擴大して警部、消防手もこれに加入し得るとし、更に天變地災の際の非常災害に罹つた際、従来罹災給與金は最高月俸の二ヶ月分となつてゐたのを同三ヶ月分を増額し、また廢官、廢廳等に於て組合員の本意によらずに組合脱退を餘儀なくされた場合に於ては特別に相當額の金を贈與する等共済組合の利用につき大改正を加へたものであるなほこの改正勅令並にこれに伴ふ規則改正の省令は兩三日中に公布され、本年十月一日より實施されることとなつてゐると

ラチオ機械

無料診療

産婆の名稱が産師となる

貴族院議員	金成通
衆議院議員	鈴木辰三郎
縣會議員	萩原義雄
縣會議員	野崎滿藏
縣會議員	蓮沼龍輔
縣會議員	鷺清昇
田村實業銀行頭取	永山徳一
川前郵便局長	矢内半藏
關内正一	關内正一
宮下秀貫	宮下秀貫
山崎合名會社	山崎合名會社
山崎登	山崎登
坂本龜太郎	坂本龜太郎
井坂千代松	井坂千代松
永山忠二	永山忠二

署中御伺

石城郡町村長

石城郡銀行組合

石城郡内各學校長會

古河石炭鑛業株式會社

好間鑛業所

磐城炭鑛株式會社礦業所

入山採炭株式會社坑務所

隅田川炭鑛々業所

小田炭鑛株式會社

萩原鑛業所

川瀨炭鑛々業所

白水炭鑛會

杉山炭鑛鑛業所

五十嵐炭鑛不動澤鑛業所

神奈川炭鑛榑窪鑛業所

壽炭鑛鑛業所

浪花炭鑛鑛業所

高階炭鑛鑛業所

平町七丁目

工藤鑄造所

所主 工藤源吉

平古鍛冶町

木澤常松

磐城鐵工同業組合

好間軌道株式會社

自動車部

電話四二三番

堀江工業株式會社

平町三丁目

大黒屋勝次商店

電話一六六番

平町四丁目

關内藥局

電話四〇番

平古鍛冶町

大谷要次郎

平町二丁目

西村藥局

電話三三

平町四丁目

小野藥局

電話四四

平町材木町

長瀬富彌

平町胡摩澤

赤塚勇吉

平町三丁目

丸波ん

平新川町

公債、債券賣買

多田井商店債券部

平大工町 電話五九一

平町三

あかや洋服店

電話二〇三

福好工業合資會社社長

土木建築請負業

強口唯七郎

平町田 電話二八二番

平久保町

會川醬油店

片倉製糸會社

内郷村

近盛馬目合名會社

本舖 馬目 太平 治

東部電力平營業所

平藝妓屋組合

平運輸株式會社

湯本無盡株式會社

湯本藝妓屋組合

湯本溫泉旅館料理屋組合

平町旅館業組合

平町二丁目

會田美粧院

電話四四四番

面川龜之助

四倉町

柏屋旅館

小港宗吉

電話一九番

萬年瓦工業株式會社

社長 江口清

四倉町 電話三八番

有限責任信用組合

平庶民金庫

平大町

芳本

電話五八三番

平町田

割烹 末廣

電話四二一

磐城炭鑛指定販賣

片寄商店

内郷村高坂

酒造 清福元 四家又一

電話四番

平町十五丁目二六番地

一德合資會社

(舊平信用組合跡)

平町五丁目

產婆 猪狩力夕

電話四七三番

市原醫院

電話一四番

平町二丁目

三井自動車部

電話六八五番

田町

高久病院

電話五三二番

靴製造販賣

仙臺屋靴店

平町搔槌小路

クリーニング

海老原洗濯店

平町搔槌小路

田邊機械店

店主 田邊忠造

職業紹介業

木村仁吉

湯本上町

平町四丁目

鈴木自動車部

電話二二七番

職業紹介業

石川八郎

湯本上町

平町北目通り今新田

久保木商會

平町土橋

渡邊吳服店

電話三一八番

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木正男

平町田町 電話五八番(藤田女學校前)

「入院のお需めに應ず」

齒科口腔外科

日本齒科醫學士 鈴木喜政

内郷村高坂(磐城病院前)

鈴木醫院